

# 日本科学者会議第15回総合学術研究集会予稿集目次

ページ

開催趣旨	1
基調報告	3
全体集会問題提起発言	17
プログラム	23
【テーマ分科会1(平和)】地球規模の平和社会への展望	37
【テーマ分科会2(環境)】環境保全型社会への課題と展望	63
【テーマ分科会3(経済)】持続可能な社会経済システムを問う	139
【テーマ分科会4(科学・技術)】「豊かな社会後の社会」における科学・技術を考える	175
【テーマ分科会5(教育・文化)】	
【分散会A(教育)】子どもの発達と教育の可能性	217
【分散会B(文化)】持続可能な社会と新しい倫理	247
【一般分科会1】研究者の権利・地位問題	277
【一般分科会2】水産問題　ー持続的な発展をめざしてー	297
【一般分科会3】医療・薬と生命倫理　ー人間の尊厳をもとめてー	303
【一般分科会4】エネルギー・原子力問題	323
【一般分科会5】安全な社会を目指して ー阪神淡路大震災から10年、災害科学の到達点と課題ー	335
【一般分科会6】国立大学法人化元年とその波及	349
【一般分科会7】環境思想を考える	367
【一般分科会8】地域の資料・文化財と歴史の学び	379
特別セッション「劣化ウランの放射線影響」	387
自由論題セッション	397
ポスターセッション	415
日本科学者会議総合学術研究集会の歩み	434
会場案内	436

## 基調報告

第15回総合学術研究集会基調報告(「京都アピール」の提案を含む) 実行委員長: 安齋育郎 .....	4
気候変動緩和のための基本政策にかかわる申し入れ(案) .....	8
「平和」の問題でのアピール(案) .....	9
テーマ分科会基調報告	
【テーマ分科会1(平和)】地球規模の平和社会への展望 コーディネータ代表: 河井智康 .....	11
【テーマ分科会2(環境)】環境保全型社会への課題と展望 コーディネータ代表: 畑 明郎 .....	12
【テーマ分科会3(経済)】持続可能な社会経済システムを問う コーディネータ代表: 田中雄三 .....	13
【テーマ分科会4(科学・技術)】 「豊かな社会後の社会」における科学・技術を考える コーディネータ代表: 明石博行 .....	14
【テーマ分科会5(教育・文化)】 子どもの発達と教育の可能性・持続可能な社会と新しい倫理 コーディネータ: 梅田 修・北村 実 .....	15

# 全体集会問題提起発言

## 日本科学者会議総合学術研究集会の発展と葛藤

林 智（日本科学者会議大阪支部）…………… 18

## 平和と科学・技術を考えるーラッセル・アインシュタイン宣言50周年を前にー

田中 正（日本科学者会議京都支部）…………… 19

## 世界平和と日本の政治

上田勝美（龍谷大学名誉教授）…………… 20

## 地球温暖化防止のための取り組み強化を！

和田 武（立命館大学）…………… 21

## 持続可能な社会の哲学的諸前提

碓井敏正（京都橘女子大学）…………… 22

# プログラム

会場一覧	24
開会全体集会	25
閉会全体集会	25
【テーマ分科会1(平和)】地球規模の平和社会への展望	26
【テーマ分科会2(環境)】環境保全型社会への課題と展望	27
【テーマ分科会3(経済)】持続可能な社会経済システムを問う	28
【テーマ分科会4(科学・技術)】「豊かな社会後の社会」における 科学・技術を考える	29
【テーマ分科会5(教育・文化)】	
【分散会A(教育)】子どもの発達と教育の可能性	30
【分散会B(文化)】持続可能な社会と新しい倫理	31
【一般分科会1】研究者の権利・地位問題	32
【一般分科会2】水産問題　－持続的な発展をめざして－	32
【一般分科会3】医療・薬と生命倫理　－人間の尊厳をもとめて－	33
【一般分科会4】エネルギー・原子力問題	33
【一般分科会5】安全な社会を目指して　－阪神淡路大震災から10年、 災害科学の到達点と課題－	34
【一般分科会6】国立大学法人化元年とその波及	34
【一般分科会7】環境思想を考える	35
【一般分科会8】地域の資料・文化財と歴史の学び	35
特別セッション「劣化ウランの放射線影響」	36
自由論題セッション	36
ポスターセッション	36

# 【テーマ分科会1(平和)】

## 地球規模の平和社会への展望

T101	「正義の戦争」とアメリカ —原爆と劣化ウラン弾を結ぶもの— 	38
	木村 朗 (鹿児島大学) .....	
T102	湾岸戦争におけるアメリカの無差別大量爆撃 	40
	山崎文徳 (大阪市立大学大学院) .....	
T103	アメリカの核兵器使用政策の背景 —残留放射線被害の隠ぺい— 	42
	沢田昭二 (日本科学者会議愛知支部) .....	
T104	地球規模の反戦平和の流れと国際地域共同体の発展 	46
	河井智康 (日本科学者会議東京支部) .....	
T105	最近の朝鮮半島情勢 —韓国映画をとおしてみた— 	48
	岩鼻通明 (日本科学者会議山形支部) .....	
T106	日本の安全保障と国際貢献 	50
	金子 勝 (立正大学) .....	
T107	米国の世界戦略と日米軍事同盟 —沖縄からの分析— 	52
	亀山統一 (日本科学者会議平和問題研究委員会、琉球大学) .....	
T108	人類生存に危機もたらすミサイル防衛システムに大きな反対運動を 	54
	中野貞彦・伊藤 隆 (日本科学者会議東京支部) .....	

### パネルディスカッション予稿

T109	今日もまた35,615人の子どもが死んだ	
	岩本智之 (日本科学者会議大阪支部) .....	56
T110	現代における平和研究の可能性	
	—「トランSEND」(平和的手段による紛争転換)の活動から— 	
	藤田明史 (トランSEND研究会) .....	60

## 【テーマ分科会2(環境)】

### 環境保全型社会への課題と展望 (1/2)

T201	科学を握って離さず -「地球温暖化」をめぐる誤解、曲解、半解を糾す-		
	岩本智之 (日本科学者会議大阪支部) .....		66
T202	極海域での高密度水形成過程における潮汐の役割		
	坂本 圭 (京都大学大学院) .....		70
T203	地球温暖化対策の現状と課題		
	歌川 学 (産業技術総合研究所) .....		72
T204	自治体における市民参加型の地球温暖化対策		
	平岡俊一 (立命館大学大学院) .....		76
T205	石川県の地球温暖化防止対策の現状と課題		
	児玉一八 (日本科学者会議石川支部) .....		80
T206	都道府県地球温暖化防止活動推進センター・地球温暖化防止活動推進員制度の 現状と課題 -各主体の役割の明確化を-		
	木原浩貴 (京都府地球温暖化防止活動推進センター) .....		84
T207	NGO・市民が進める温暖化防止の取り組み		
	田浦健朗・豊田陽介 (気候ネットワーク) .....		86
T208	市民による再生可能エネルギー普及活動の現状と展望 -市民共同発電所全国フォーラム報告より-		
	藤永のぶよ (関西ローカルエネルギーシステム研究会) .....		88
T209	風力発電の技術動向と今後の可能性 -電力生産技術における「健全性」の問題-		
	山口 歩 (立命館大学) .....		90
T210	持続可能な社会とは何か -その現状と将来展望-		
	森 隆昌 (名古屋大学) .....		92
T211	産業廃棄物不法投棄をめぐる自治体の環境政策 -青森・岩手県境不法投棄を事例として-		
	高島邦子 (大阪市立大学大学院) .....		94
T212	ガス化溶融炉・RDFによるゴミ処理のかかえる問題		
	河内俊英 (日本科学者会議福岡支部) .....		98
T213	自動車リサイクル法についての検討 -EPRの視点から-		
	浅木洋祐 (京都大学大学院) .....		100

## 【テーマ分科会2(環境)】

### 環境保全型社会への課題と展望 (2/2)

T214	自動車リサイクル成立の経済的条件 	
	杉本通百則 (大阪市立大学大学院) .....	102
T215	韓国のIT産業と環境汚染問題 -IT機器のリサイクルについて- 	
	金 恵 珍 (大阪市立大学大学院) .....	104
T216	神岡鉱山の排煙対策の歩み - 鉱害防止協定後、33年間の立入調査の経過と到達点そして今後の課題 - 	
	林 節男 (日本科学者会議富山支部) .....	108
T217	京都盆地の大気汚染調査から京都の環境問題を考える - 健康問題から今後の自治体運動を考える - 	
	谷田悟郎 (日本科学者会議京都支部個人会員懇談会) .....	112
T218	拡大する土壌・地下水汚染 	
	畑 明郎 (大阪市立大学) .....	116
T219	地球規模の鉛汚染の脅威 	
	泉 邦彦 (日本科学者会議京都支部) .....	120
T220	日本の内湾管理の経過と「共同無責任状態」 高山 進 (日本科学者会議三重支部) .....	122
T221	アメリカ環境法制における二つの「環境」概念 - 「共同無責任状態」からの脱却をめざした法システムの基本構造 - 及川敬貴 (鳥取環境大学) .....	124
T222	地球の環境容量と自然再生 鷺谷いづみ (東京大学) .....	126
T223	霞ヶ浦流域の環境保全と持続型社会の構築をめざす市民型公共事業 - アサザプロジェクト - 飯島 博 (特定非営利活動法人 アサザ基金) .....	128
T224	20年目を迎えた圏央道建設反対運動 	
	橋本良仁 (日本科学者会議東京支部高尾分会) .....	132
T225	日本とニュージーランドのダム問題と環境法 近藤 真 (岐阜大学) .....	134
T226	福井県敦賀市中池見湿地の保全とNPO法人「ウエットランド中池見」 - 市民・行政・企業の協働とパートナーシップを求めて - 	
	森 透 (日本科学者会議福井支部) .....	136

## 【テーマ分科会3(経済)】 持続可能な社会経済システムを問う

T301	グローバリゼーションをどう捉えるか 杉本昭七（京都大学名誉教授）	140
T302	グローバリゼーションと現代帝国主義 二瓶 敏（専修大学名誉教授）	141
T303	現代アメリカの対外政策と国内政治・経済基盤の構造変化 河音琢郎（和歌山大学）	142
T304	グローバル化と途上国 ―フィリピンを事例に― 太田和宏（神戸大学）	144
T305	グローバル化とドイツの労使関係 朝日吉太郎（日本科学者会議鹿児島支部）	146
T306	経済民主主義と新福祉国家のかたち 二宮厚美（神戸大学）	148
T307	持続可能経済と市場メカニズム ―グローバル化を中心に― 中谷 武（神戸大学）	150
T308	社会経済システムにおける非営利・協同セクターの位置と役割 川口清史（立命館大学）	154
T309	労働組合と経済民主主義 横山壽一（金沢大学）	156
T310	CSR時代の株主運動と企業改革の課題 森岡孝二（関西大学）	158
T311	問われているのは文明としての資本主義の克服 大西 広（京都大学）	160
T312	資本主義と人間の再生産 ―人口減少社会・日本の現実から― 上瀧真生（日本科学者会議兵庫支部）	164
T313	持続可能な経済発展と途上国世界の活力 和田幸子（神戸市外国語大学）	166
T314	有限の地球の経済学は可能なのか ―それはSS(持続可能な社会)構築の鍵を握る―  林 智（日本科学者会議大阪支部）	170

## 【テーマ分科会4(科学・技術)】

### 「豊かな社会後の社会」における科学・技術を考える

T401	「豊かな社会後の社会」における科学と技術を考える 明石博行（駒澤大学）	176
T402	「持続可能な開発」(SD)概念の再検討 館野 淳（中央大学）	181
T403	治水技術における総合科学の欠如と持続可能な治水技術の展望 	184
T404	遺伝子組換え作物の試験栽培をめぐって 	188
T405	情報通信網の現状とユニバーサル・サービス 	192
T406	飲料水・生活用水「商品化」の実態と21世紀の課題 	194
T407	日本政府による食品中カドミウムの最大基準値設定法の批判的検討 	196
T408	現代の相対主義と「科学の商品化」 稲生 勝（岐阜大学）	200
T409	「持続可能な文明」をめざして ―科学・技術と知的財産― 有須 昇（民間技術者・研究者懇談会）	202
T410	科学と技術を担う次世代人材の育成について 	204
T411	財界の科学技術戦略と第3期科学技術基本計画 ―多国籍企業への奉仕要求と軍事技術の取込み― 野村康秀（日本科学者会議東京支部）	208
T412	第1期および第2期の科学技術基本計画を検証する 松井安俊（日本科学者会議東京支部）	210
T413	旧国立研独立行政法人の状況  日本科学者会議国公立試験研究機関問題委員会	214

【テーマ分科会5(教育・文化)】

【分散会A(教育)】 子どもの発達と教育の可能性

T501	心の教育と「心のノート」ー心理臨床の視点からー 	218
	高垣忠一郎 (立命館大学) .....	
T502	子どもの心と乖離する「心のノート」 	220
	石澤雅雄 (京都市つづり方の会、小学校) .....	
T503	日本人としての愛国心とはなにかー日米比較調査研究を通してー 	224
	坂野 登 (京都大学名誉教授) .....	
T504	向社会的行動としての平和活動が高校生の心理的発達に及ぼす影響 ー「高校生平和ゼミナール」の活動を中心としてー 	226
	上原之映 (那覇市久茂地児童館) .....	
T505	子どもを虐待する家族への援助 	230
	櫻谷真理子 (立命館大学) .....	
T506	多忙化と心理的強制状況での子どもの焦燥と無気力 ー不登校・いじめ・学習回避の様相ー 	234
	那須光章 (滋賀県立大学) .....	
T507	大人へのなりかたをめぐる問題ー大人になることの難しさと新しい可能性ー 	238
	白井利明 (大阪教育大学) .....	
T508	子どもの発達と発達保障 ー子どもたちの発達の道を開き、人間性豊かな未来を確立していくためにー 	242
	小倉昭平 (日本科学者会議京都支部) .....	

【テーマ分科会5(教育・文化)】

【分散会B(文化)】 持続可能な社会と新しい倫理

T509	持続可能な開発の概念をめぐって 	248
	北村 実 (元早稲田大学) .....	
T510	持続可能な社会とグローバルな正義	252
	碓井敏正 (京都橘女子大学) .....	
T511	生活様式から環境問題を考える	254
	岩佐 茂 (一橋大学) .....	
T512	持続可能な社会と新しい倫理 ―環境倫理が新しい生活様式、文化になるために―	256
	河野勝彦 (京都産業大学) .....	
T513	“人間と自然の共生”理念の性格と意義 ―持続可能な社会への新しい倫理の基礎理念―	260
	亀山純生 (東京農工大学) .....	
T514	持続可能な社会と分権・参加民主主義	264
	北村 浩 (財団法人 政治経済研究所) .....	
T515	Snowdonia Weekend(イギリス・ウェールズ・スノードン地方)に参加して ―持続可能な地域社会を求めて― 	266
	四元忠博 (東邦大学) .....	
T516	炭焼き技術から見えてくる持続可能型社会 	268
	高橋礼二郎 (東北大学) .....	
T517	21世紀の長寿社会を目指して ―持続可能な社会を考える視点― 	270
	宮田猪一郎 (日本科学者会議宮城支部) .....	
T518	持続可能な社会にむけての教育 ―産業教育からの脱出― 	272
	大見興一 (日本科学者会議大阪支部) .....	

## 【一般分科会1】研究者の権利・地位問題

- G101 科学者研究者の権利の現状   
 浜林正夫（日本科学者会議東京支部）…………… 278
- G102 NTT研究所における裁量労働制導入問題のたたかいと教訓   
 松永光司・長田好弘（日本科学者会議東京支部武蔵野分会）…………… 280
- G103 富士大学助教授配転・解雇事件について  
 ー事件の経緯と被告側の主張の特徴ー   
 川島茂裕（日本科学者会議岩手支部）…………… 284
- G104 国立大学法人移行後の科学者の権利に関する問題点  
 石栗義雄・浜林正夫（日本科学者会議科学者の権利問題委員会）…………… 288
- G105 公立大学の法人化と教員の権利・地位 ー横浜市大の例を中心にー   
 今野 宏（日本科学者会議科学者の権利問題委員会）…………… 290
- G106 学問の世界における性差別の解決に向けて  
 ー東京支部の取り組みを中心にー   
 石渡真理子（日本科学者会議東京支部、女性研究者技術者委員会）…………… 292
- G107 研究者・公務員としての基本的な権利・義務  
 ー特に(独)産総研でのこの二年間に関連してー   
 竹森 信（日本科学者会議茨城支部、(独)産業総合研究所）…………… 294

## 【一般分科会2】水産問題 — 持続的な発展をめざして —

G201	海面養殖業の現状と持続的発展 	
	長谷川健二（三重大学） .....	298
G201	食育基本法的前提と水産業の発展 	
	河井智康（日本科学者会議東京支部） .....	300

## 【一般分科会3】医療・薬と生命倫理 —人間の尊厳をもとめて—

- G301 医療・薬と生命倫理 —人間の尊厳を求めて—   
片平 洸彦（日本科学者会議医療と薬害問題研究委員会、東洋大学） …… 304
- G302 医療事故と医薬品 —薬害・くすりの医療事故を繰返さないために—   
金岡長英（青葉調剤薬局） …… 308
- G303 医薬学研究者・技術者と倫理   
寺岡章雄（医薬情報センターあさひ） …… 310
- G304 多発する薬害事件と専門家の役割  
—新たな薬害訴訟・イレッサ薬害被害訴訟の意義について—  
中島 晃（京都・市民共同法律事務所） …… 312
- G305 食品安全における科学者・技術者の論理と倫理   
功刀由紀子（愛知大学） …… 314
- G306 「市場の論理」に抗する生命倫理を求めて   
黒須三恵（日本医科大学） …… 316
- G307 科学技術と「人間の尊厳」   
徳永 光（甲南大学） …… 320

## 【一般分科会4】エネルギー・原子力問題

- G401 原子力発電の動向 ―核燃料サイクル問題を中心として―  324  
 舘野 淳（中央大学） .....
- G402 エネルギー政策と原子力長計の見直し作業について  326  
 青柳長紀（日本科学者会議茨城支部日本原子力研究所分会） .....
- G403 電気事業法の生立ちと九電力体制  
 ―自然との共生、エネルギーの自立への阻害―  330  
 本島 勲（日本科学者会議千葉支部、元電力中央研究所） .....
- G404 太平洋炭坑から釧路コールマインへ ―炭坑開発を今何故？―  332  
 渡辺 昂（日本科学者会議原子力問題研究委員会） .....

## 【一般分科会5】安全な社会を目指して — 阪神淡路大震災から10年、災害科学の到達点と課題 —

- G501 ゼロからスタートした個人補償はどこまできたのか  
— 大震災の教訓は生かされているのか —   
出口俊一（兵庫県震災復興研究センター）…………… 336
- G502 「新しい市民社会」づくりをめざす被災地の市民活動  
— 学民連携の可能性を開拓しながら —  
岩崎信彦（神戸大学）…………… 338
- G503 自然災害と国家責任  
池田恒男（龍谷大学）…………… 340
- G504 支援サイドから見た三宅島の全島避難・帰島問題  
坂巻幸雄（日本科学者会議災害問題研究委員会・東京支部）…………… 344
- G505 新潟県における農業農村被災の状況と復興課題  
— 7.13水害および新潟中部地震 —   
伊藤亮司・三沢真一（新潟大学）…………… 346

## 【一般分科会6】 国立大学法人化元年とその波及

G601	大学評価をめぐる現状と課題について 	
	細川 孝（日本科学者会議京都支部、龍谷大学）	350
G602	国立大学法人化と日本の学術 	
	細井克彦（大阪市立大学）	352
G603	都立の大学改革 —公立大学独法化の諸問題— 	
	大串隆吉（東京都立大学）	356
G604	国立大学法人就業規則と労働組合の役割	
	中島哲彦（名古屋大学）	363
G605	国立大学法人における財政 —教育・研究の理系基礎単位の実情— 	
	立石雅昭（新潟大学理学部）	364

## 【一般分科会7】環境思想を考える

- G701 環境は客観的存在か  
 ー環境共生、自然共生という共生概念への批判ー   
 宇井啓高（日本科学者会議富山支部） ..... 368
- G702 自然は何故判りやすく、面白いのか  
 ー児童期の身体アナロジーの役割と限界ー   
 関谷 健（日本科学者会議京都支部・個人会員）..... 370
- G703 環境思想とマルクス   
 上田 浩（京都府立大学非常勤講師） ..... 372
- G704 ヴァンダナ・シヴァの環境思想   
 南 有哲（三重短期大学） ..... 374
- G705 自然保護について ーエコロジー論と進化論の立場からー   
 入江重吉（松山大学） ..... 376

## 【一般分科会8】地域の資料・文化財と歴史の学び

G801	災害時における地域遺産保全活動 松下正和（京都民科歴史部会） .....	380
G802	滋賀大学経済学部附属史料館における史料保存と公開 青柳周一（滋賀大学） .....	382
G803	地域の歴史学習から相互理解可能な歴史認識へ 高橋明裕（京都民科歴史部会、立命館大学） .....	384

## 特別セッション「劣化ウランの放射線影響」

- S001 劣化ウラン弾による環境汚染と健康影響を考える  野口邦和（日本大学） ..... 388
- S002 劣化ウラン弾に対する科学者の姿勢と内部被曝 矢ヶ崎克馬（琉球大学） ..... 392

## 自由論題セッション

- F001 イラク人質事件とNGOの課題 —2004年は「ボランティア零年」か—   
松本邦彦（日本科学者会議山形支部）…………… 398
- F002 株式会社「ぱっくす」の起業と科学（者）運動の展開   
湯浅精二（日本科学者会議大阪支部）…………… 400
- F003 現代資本主義経済と地域産業まちづくりの課題  
—宮崎県綾町の事例を中心に—   
井上 宏（龍谷大学名誉教授）…………… 402
- F004 農耕社会と工業化社会の同一基盤性と人間労働からの考察   
後藤隆雄（日本科学者会議兵庫支部）…………… 404
- F005 「15年戦争」における日本の医学医療に関わる戦争犯罪  
西山勝夫（滋賀医科大学）  
筋 昭三（城北病院）  
石原明子（国立保健医療科学院）  
刈田啓四郎（東北大学）  
土屋貴志（大阪市立大学）  
吉中文志（京都民医連中央病院）…………… 406
- F006 日本における学校教員の倫理をめぐる問題点  
—技術者倫理教育との比較検討を中心に—   
上野 哲（広島大学非常勤講師）…………… 410
- F007 国の天然記念物「山中湖村ハリモミ純林」の保護と再生の取り組み   
鈴木章方・竹内智・風間ふたば・小谷信司  
（日本科学者会議山梨支部山梨大学分会）…………… 412

## ポスターセッション

- P001 在宅知的障害者のための住環境改善や暮らし方の工夫に関するケーススタディ  
ー排泄・入浴などの生活行為に着目した場合ー   
西尾幸一郎（京都府立大学大学院） ..... 416
- P002 公共事業におけるPIの課題 ー新山梨環状道路北部区間を事例としてー   
竹内 智（日本科学者会議山梨支部） ..... 420
- P003 中国の世界遺産の環境保護政策が教えるもの   
奥西一夫（国土問題研究会） ..... 424
- P004 JSA宮城支部「支部講座」の紹介  
小笠原卓（日本科学者会議宮城支部） ..... 428
- P005 都立産業技術研究所から見た今日の富士山   
河村 洋（東京都立産業技術研究所） ..... 430
- P006 日本の学校給食の現状と課題 ー食の安全の視点からー   
齋藤優子（東北大学大学院）  
高橋礼二郎（東北大学） ..... 432